

平成30年度（第11回）
国土交通大臣賞(循環のみち下水道賞)

1. グランプリ(1件)

受賞団体	件名
岐阜県恵那市	誰もが利用できるマンホールトイレに向けて

2. イノベーション部門(2件)

受賞団体	件名
大阪府大阪市	国内初！アナモックス反応を利用した脱水分離液窒素除去施設
岡山県倉敷市	『くらげのゆ』国内初！管路外設置で下水熱利用

3. レジリエント部門(3件)

受賞団体	件名
東京都	下水道事業におけるデマンドレスポンスの取組
大阪府高槻市	水害・土砂災害ハザードマップを活用した防災マイマップ作り
岡山県岡山市	三位一体！広がる浸水対策の輪

4. アセットマネジメント部門(2件)

受賞団体	件名
宮城県山元町 神奈川県横浜市 横浜ウォーター株式会社	公公連携による持続的な上下水道事業一体運営
管清工業株式会社	スクリーニング技術の開発による管路の迅速な点検

5. 広報・教育部門(2件)

受賞団体	件名
北海道芦別市 星槎国際高等学校本部校	行政と高校がコラボした下水道PR
大阪府立泉陽高等学校食物部	高校生と堺市上下水道局とのコラボレーションによる下水道学習

以上、10件